

## 「あいさつがひびきあう学校、家庭、地域に」

校長 清水 良

新年度がスタートしてから2か月が経とうとしています。5月は、睦合中学区小中合同の引き渡し訓練や家庭訪問、PTA運営委員会や除草作業、花活のPTA活動など、保護者、地域の方々のご理解ご協力ありがとうございました。とくに、校地内外の除草作業により、6月3日開催の運動会に向けての環境が整いました。子どもたちは、「4色の魂～最後の校庭キセキをおこせ～」のスローガンのもと、現在のグラウンドで実施する最後の運動会を成功させようと一生懸命準備を進めています。



さて、5月の朝会で子どもたちに、「あいさつ」についてお話をしました。「あいさつ」の4文字の語呂合わせで、『あいてをみて、いつでも、さきにじぶんから、つなげよう つづけよう』と、あいさつで大切にしてほしいことを伝えました。その後、登下校で見守りをしていると、私より先に元気な声であいさつする子やしっかりと目と目を合わせてあいさつをする子が増えてきました。あいさつをすると相手の様子や気持ちが分かり、お互いの気持ちが通じ合えます。今年の児童会のめあても『笑顔であいさつ 三田スマイル』となり、子どもたち自身が、あいさつがひびきあい、笑顔が輝く三田小にする取り組みを進めていきます。

あいさつの言葉は様々ありますが、あいさつは、コミュニケーションの基本中の基本、人間関係をつくっていくためにはとても大切なことです。元気や勇気をもったり与えたり、存在や安心を感じることにもつながります。次世代を担う三田っ子の健やかな成長のために、あいさつがひびきあう学校、家庭、地域でありたいと思います。今後も、子どもたちに負けないように、私も含め大人が率先してあいさつに取り組むように頑張っていきたいと思います。

あいさつで  
えがお かがやく  
三田小



## 三田っ子のちょっといい話

平成29年度がスタートして2ヶ月が経とうとしています。新しい学級の友だちや先生にも慣れ、現在はそこかしこで運動会の準備に取り組んでいる様子が見られます。休み時間にも表現のダンスを楽しそうに練習している様子は、とても微笑ましいです。子どもたちにとって初めての春開催の運動会。それぞれの目標に向けて一所懸命に取り組んでいます。

**6年生**にも最上級生としての自覚が芽生えてきました。朝の活動時では、6年生が1年生の教室へ行き、校歌の指導をしています。身体計測では、1年生と6年生がペアとなり、面倒を見てあげることでスムーズな計測の様子が見られました。お世話をする6年生にも、思いやりの心を育むという点で、素晴らしい経験となっています。その後、お互いに関係ができたのでしょうか。自然と雨天時に、6年生が1年生の傘をたたむのを手伝う姿が見られました。心温まります。

**5年生**は靴箱の整理整頓が抜群です。**4年生**は昨年度から挨拶名人、朝の掃除名人が多いです。**3年生**はぐっとお兄さんお姉さんになりました。クラスでの移動の際、とても静かに動いています。**2年生**は、1年生のクラスの様子を廊下から見守っている様子が、とてもかわいらしいです。**1年生**はみんなとてもいい笑顔で登校しています。学校中のアイドルです。

これからも子どもたちがいきいきとした学校生活を送ることができるように、教職員一同、力を合わせてよりよい学校づくりに努めていきます。ご支援ご協力をお願いいたします。(児童支援担当: 林 昌利)

# 特集「これからの三田小学校の教育 ～ここが変わります！①」

平成29年3月、新しい学習指導要領(平成32年完全実施)が告示されました。子どもたちが変化の激しいこれからの社会を生きていくために必要な力の育成をめざし、地域社会と連携・協働しながら、また、社会と関わりながら豊かな学びを実現していくことが求められています。

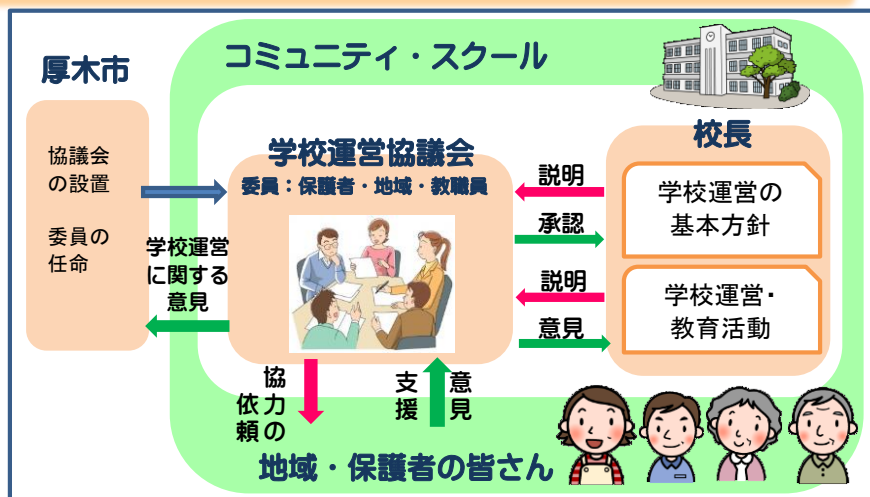
新しい流れを受け、厚木市の教育、三田小の教育も大きく変わっていきます。今年度の学校だよりでは、主にどのようなことが変わっていくのかをシリーズでお伝えします。

## 1 H29・30年度 厚木市全小中学校でコミュニティ・スクール制度を導入！！ ～三田小学校は、今年度10月から実施します～

コミュニティ・スクール制度とは、学校運営協議会を設置している学校のことです。学校運営協議会では、教育委員会から任命された委員が、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりします。

学校運営協議会では、基本方針をもとに豊かな教育活動を実施できるよう学校の課題解決や学校支援活動の方法等を熟議し、プランを形成します。

「地域でどのような子どもたちを育てるのか」「何を実現していくのか」という目標やビジョンを地域・保護者と共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」を実現するものです。



### コミュニティ・スクールは、学校応援団！！

校長のリーダーシップのもと、目指すべきビジョンの達成に向け、教職員全体がチームとして力を発揮し、地域の力を生かした学校運営を実現します。

**知る**  
どんないいところがある？  
どんな課題がある？

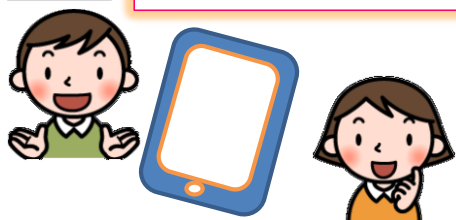
**考える(熟議)**  
こんな子どもに育てほしい。  
こんな学校を創りたい。  
どんな活動を展開しようか。  
<目標・ビジョンの共有>

**実現させる(協働)**  
具体的な教育活動の展開  
(地域・保護者の支援)  
共有した目標に向かって、  
共に、いい汗を流そう

**振り返る(評価)**  
持続可能な取組にするために  
協働する楽しさ、喜び、手ごたえを分かち合いましょう！！

P-D-C-Aサイクルで三田っ子を地域ぐるみで育てます！

## 2 タブレット型PCを使った授業が始まります



「厚木市教育教育充実プラン 小学校ICT化推進事業」により、三田小学校にもタブレット型PCが整備されます。21世紀を生きる児童の確かな学力の育成をめざしての導入です。教職員研修会を1学期中に実施します。様々な教科の学習でどのような利用や活用ができるかを学び、ICTを活用した「分かる・できる」授業をめざし授業改善に取り組みます。

なお、厚木市の事業として、3年生対象にタブレットを活用し「あつぎICT元気塾」を実施します。

\* 今後お伝えしていく予定のトピック

☆「新小学校学習指導要領」改訂のポイント について ・「特別の教科 道徳」「外国語教育の充実」「情報活用能力の育成」など

☆H29三田生き生きプランの実施状況について ほか